

清松総合鐵工株式会社

代表取締役社長

清松 芳夫

PERSONAL DATA | 生年：1961年 / 座右の銘：面白ろ可笑しく / 尊敬する人物：松下幸之助

LEADER'S MESSAGE toward YOUNG PEOPLE

中小企業でもSDGs。楽しそうに挑戦する

「リーダーこそ楽しそうであれ！」
 これは、私が社長として常に意識していることです。私はいつも誰よりも楽しそうに振舞っています。SNS等での発信をみて頂ければ、それを感じることでしょう。でも、その「楽しそう」のために、周りの誰かが辛そうな顔をしているとしたら、それはきっと「幸せそう」とは感じてもえません。人が幸せになるために、その周りの人があんな笑顔では、それが大切なことだと思います。それが「リーダーは幸せであるべきだ」とも思っています。つまり、リーダーとは権力を振りかざし命令をする人ではなく、まず周りの人に「この人みたいになりたい！ この人にいいいきたい！」と思つてもらえる人です。常に先頭に立ち自分自身が一番楽しそうで、幸せであり続けることが必要です。眉間にシワを寄せている人に、誰も憧れないからです。

笑顔や幸せという言葉に反し、私は多くの苦難も経験してきました。何度も危機的状況に陥り、倒産も覚悟しました。しかし、その度に誰かが手を差し伸べて下さり、乗り越えることができました。それは目の前の状況に対して悲観的にならずに、いつも前向きに挑戦を続ける姿に、周りの人たちが応援してくれたからだと思います。こうして当社は大きく飛躍す

ることができたのです。

そして現在、当社はSDGsに力を入れています。大企業はそれに取り組んでいますが、私たちのような中小企業では殆ど見られません。なぜなら、株式公開していない中小企業がSDGsを実施してもメリットがないばかりではなく、コストやマンパワーでデメリットだけだからです。でも、子どもや孫の世代にこの地球環境を渡すためには、大多数を占める中小企業こそがこれを推進しなければなりません。そしてその役目を、我社が担つていきたいと考えています。その一環として、カーボンニュートラルを意識し、再生可能エネルギー100%の電力(RE100)をいち早く導入し、SDGsの17目標に対しても既に9項目に對して行動を起こしました。

人生は選択の連続です。大切な機会が巡ってきたにも拘わらず、目先のことだけを考え、新しい選択肢にチャレンジしなければいづれ衰退してしまいます。大切なのは、節目に必ず与えられる新しいステージに乗ること。失敗やトラブルを恐れるのではなく、それを試練と捉えトラブルを乗り越えるからこそ人としての魅力が増すのです。他者から与えられた単純な作業をこなすだけの人生は楽しくはないでしょう。誰よりも果敢に挑戦し、やり遂げることで、きっと道は

清松総合鐵工株式会社

<http://www.kiss.ne.jp/>

本社所在地 / 大分県宇佐市大字尾永井 470-1 資本金 / 1,000万円 (2021年4月現在)
 従業員 / 38名 (2021年4月現在) 事業内容 / 鋼構造物の設計および施工・製缶、総合建設業